

2021/8/28 今年度 2 回目の訪問看護主任研修です。11 名が参加しました。

テーマは「訪問予定の質をあげよう」

予定の質ってなんだ？という感じですが、まず最低減は予定が抜けないこと、そして間違えないことです。訪問看護の予定は、入院や受診・体調変化などによって日々ダイナミクスに変わるので、間違いなく予定を組むのは職人業なのです

事業所ごとにちがう訪問シフト作成方法とメリット・デメリットをプレゼンしました

1. 訪問予定表の種類、その訪問予定表のメリット、デメリット

→看護師・PT/ST の名前→

↓日付 月～土曜日

マグネット式

メリット：訪問予定の変更、調整が単純にできる

デメリット：落としたり大変

ひとつくらい落しても気づかない

(付箋も落ちやすい)

2. 作成手順、日々の管理方法

- ① 介護保険表と、提供「全利用者の予定表用紙(ワイズマンから印刷)」を、「全利用者の予定表用紙(ワイズマンから印刷)」と照らし合わせ、追加変更を「全利用者の予定表」に記入する。
- ② 前もって開いたキャンセルや変更、当日急遽変更などが記入してある、アポイント調整を確認して「全利用者の予定表」に記入する。
- ③ 「全利用者の予定表」から日々の訪問予定表を作成する。

利用者の多い大規模事業所はアナログの限界も...

訪問シフトを作るうえでの悩みとその対応について話し合いました

「訪問を公平にするには...。負担感はどうしたらいい?」「24 時間対応する上で配慮することは?」「おなじ看護師の訪問が続くのはどう考える?」「営業時間外になってしまう訪問はどうしてる?」

職員の感情と育成課題の狭間で悩ましい...なにより安全性も大事です。

訪問予定を通して、職員が思いを表出できる職場づくりが大切なことを実感しました。



新型コロナ第 5 波をうけ今回も ZOOM です。早く集まって語りあいたいものです。

一緒に訪問看護ではたらきませんか。看護師さん大募集してます！